２０１８年度事業計画

Ⅰ　研修事業等

１．見学会等の開催　［計 10 回］

４月 25 日　　見学会：大腸肛門病センター高野病院　［参加申込 36 名／定員 50 名］
　　設計　共同建築設計事務所

４月 26 日　　見学会：ケアタウンたちばな・くらなが［参加申込 27 名／定員 30 名］
　　設計　佐藤総合計画＋山口健太郎（設計監修）

10 月～３月　　毎月　見学会・報告会を開催予定

２．建築講座・フォーラム等の開催

７月 9・10 日　病院建築基礎講座　［建築会館ホール］

７月 11 日　　福祉建築基礎講座　［建築会館ホール］

９月 20・21 日 医療福祉建築フォーラム　［建築会館ホール］

３．JIHa ユースクラブ 2018（東京）の実施　［参加者 16 名／計 5 回］

４．研修協力

・「医業経営コンサルタント」（日本医業経営コンサルタント協会）継続研修
・「建築ＣＰＤ」（建築技術教育普及センター）継続職能研修

Ⅱ　調査研究事業

１．課題研究の実施

・検討中

２．受託研究の実施

・「ベトナム国チョーライ日越友好病院整備事業」照査業務（継続）
　委　託　者　　日本設計
　研究代表者　　中山 茂樹　（千葉大学）

Ⅲ　編集発行事業

１．会誌『医療福祉建築』（季刊）の編集発行

１９９号（2018 年４月号）　特集：病院のダウンサイジング（4/1 発行）
２００号（2018 年７月号）　特集：幻の病院(仮)
２０１号（2018 年 10 月号）特集：がんと向きあう環境(仮)
２０２号（2019 年１月号）　特集：BIM(仮)

２．合本の発行

・ 合本「医療福祉建築176-200号」

３．報告書等の発行

・「医療施設の安全・安心に関する事例調査報告書（仮）」

４．書籍の編集協力

・「医療福祉施設 計画・設計のための法令ハンドブック 改訂版」（中央法規出版）

Ⅳ 顕彰事業等

１．「医療福祉建築賞 2018」の実施

選考委員：筧淳夫（工学院大学建築学部教授）委員長以下７名

Ⅴ 情報収集発信事業

１．「保健･医療･福祉施設建築情報シート集 2018」の作成

２．「JIHa Data File 2018」の作成

３．「JIHa ホームページ」の整備

４．「INFORMATION FROM JIHA」（月刊；2018.4.1～2019.3.1）のメール配信

５．「医療･高齢者施設に係わる施設基準関連情報」（INFORMATON FROM JIHA 付録）の提供

６．「医療福祉施設 計画・設計のための法令ハンドブック」更新情報提供

７．「HOSPEX Japan 2018」医業経営セミナー関連セッション企画協力

８．医療福祉建築賞受賞作品パネル展示及び冊子配布

・国際モダンホスピタルショウ 2018（日本病院会／日本経営協会主催）※冊子配布のみ
・日本医業経営コンサルタント学会（日本医業経営コンサルタント協会主催）
・HOSPEX Japan 2018（日本医療福祉設備協会／日本能率協会主催）

９．「メディカルオンライン」協会誌掲載

Ⅵ 国際交流事業

未定

収支(損益)予算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

一般社団法人日本医療福祉建築協会　　(単位:円)

科目	2018年度予算額	2017年度予算額	増 減
Ⅰ. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	[0]	[15,000]	[△ 15,000]
基本財産受取利息	0	15,000	△ 15,000
受取会費・入会金	[22,697,000]	[22,223,000]	[474,000]
受取会費	22,417,000	21,943,000	474,000
受取入会金	280,000	280,000	0
事業収益	[30,740,000]	[32,570,000]	[△ 1,830,000]
顕彰事業収益	2,268,000	2,268,000	0
研修事業収益	11,943,000	13,611,000	△ 1,668,000
編集発行事業収益	4,624,000	4,136,000	488,000
国際交流事業収益	0	650,000	△ 650,000
受託研究事業収益	11,905,000	11,905,000	0
雑収益	[3,000]	[3,000]	[0]
受取利息	3,000	3,000	0
経常収益合計	53,440,000	54,811,000	△ 1,371,000
(2)経常費用			
事業費	[37,999,000]	[41,678,000]	[△ 3,679,000]
顕彰事業費	5,348,000	5,300,000	48,000
課題研究事業費	934,000	972,000	△ 38,000
研修事業費	11,397,000	12,677,000	△ 1,280,000
編集発行事業費	10,671,000	11,014,000	△ 343,000
国際交流事業費	125,000	1,065,000	△ 940,000
受託研究事業費	9,524,000	10,450,000	△ 926,000
顕彰受賞記念事業費	0	200,000	△ 200,000
管理費	[12,535,000]	[13,117,000]	[△ 582,000]
給料手当	5,934,000	6,710,000	△ 776,000
退職給付費用	226,000	491,000	△ 265,000
顧問料	324,000	216,000	108,000
福利厚生費	958,000	1,100,000	△ 142,000
旅費交通費	10,000	10,000	0
会議費	804,000	757,000	47,000
通信費	288,000	280,000	8,000
印刷費	300,000	300,000	0
消耗品費	265,000	250,000	15,000
事務局整備費	400,000	40,000	360,000
光熱水費	150,000	150,000	0
公租公課	981,000	900,000	81,000
交際費	70,000	70,000	0
賃借料	1,468,000	1,468,000	0
リース料	143,000	143,000	0
減価償却費	14,000	32,000	△ 18,000
雑費	200,000	200,000	0
経常費用計	50,534,000	54,795,000	△ 4,261,000
評価損益等調整前当期経常増減額	2,906,000	16,000	2,890,000
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	2,906,000	16,000	2,890,000
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,906,000	16,000	2,890,000
当期一般正味財産増減額	2,906,000	16,000	2,890,000
一般正味財産期首残高	54,664,584	51,597,371	3,067,213
一般正味財産期末残高	57,570,584	51,613,371	5,957,213
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
	[0]	[0]	[0]
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	57,570,584	51,613,371	5,957,213